

ちぎと 歩きますんか

山のすばらしさが、山へ行ったことのない人にも、いくら説明してもわかってもらえないのは残念ですが、でも山は本当にすばらしいです。都会でうじやうじやひしめきあっている私たち。たまにでもいいから、雄大な自然の中に帰りたいものです。山へ行くと、私たちが、きつと、母親に抱かれた赤ん坊のよう。何の苦悩も打算もない、すきとおるように純粋な心になれるものです。

高い山へ登る体力や時間のない時は、人の少ない日に、近隣の山々へ、地図と磁石などを携えて、できるだけ朝早くでかけていくのもいいものです。ちぎとしたハイキングと体力作りなら、私の家から最も手近な所として、御室仁和寺奥の八十八ヶ所があります。山というほどではありませんが、上の方をまて行く

と、京都府内が一望できまふし、また、春には桜やつつし、夏はせみ、秋には萩、すきき紅葉、冬は雪、と四季を通じて自然に親しむことが出来ます。

八十八ヶ所一巡 約二時間半です。

